



KAWASAKI
CITY
MUSEUM

川崎市
市民ミュージアム

施設概要 / 利用案内



多彩な表情をもつ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。

川崎の成り立ちと歩みを考古、歴史、民俗などの豊富な資料で紹介する博物館。川崎ゆかりの作品のみならず、都市に集まる人々の刺激から生み出されたポスター、写真、漫画、映画、ビデオなど、近現代の表現を中心に紹介する美術館。こうした2つの側面から収集された多彩なコレクションと、独自性のある企画を館の特色として活動を続けています。

当館では基本テーマに基づき、常設・企画展や映像の定期上映を始めとして、コンサートやパフォーマンス、講座やワークショップなど様々な事業を展開しています。さらに地域の皆様の文化活動に利用していただくために、ギャラリースペースや研修室など施設の貸出しを行っています。

川崎市市民ミュージアムは、多くの方々が多様な文化にふれ、新たな発見をし、楽しみ、交流する文化の場です。皆様のご来館、ご利用をお待ちしています。

■ 開館時間 9:30-17:00(入館は16:30まで)

■ 休館日 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(土・日の場合は開館)、年末年始

■ 観覧料

企画展・アートギャラリー展は展覧会によって異なります。

博物館展示室は無料です。

*障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は、観覧料は無料です。

*20名以上の団体でご利用いただく場合、観覧料が割引となります。

■ 所在地

〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)

TEL 044-754-4500 FAX 044-754-4533

<http://www.kawasaki-museum.jp/>

トーマス転炉/ミュージアムのシンボルモニュメントとして中庭にあるトーマス転炉は、昭和12年(1937)日本鋼管(現JFEスチール)に導入された製鋼炉です。近代日本の製鉄業界の発展に貢献した貴重な資料で、国の近代化産業遺産にも認定されています。

福田繁雄《2001・2002・2003…》/ 過去から現在、そして未来へと変容する時間。この時間という目には見えないものをイメージし表現したオブジェです。



トーマス転炉
Thomas Smelting Furnace



福田繁雄《2001・2002・2003…》
FUKUDA Shigeo 《2001・2002・2003…》

交通案内

- 武蔵小杉駅(JR南武線・横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線)からバスで約10分
 - 北口1番乗り場から川崎市バス
(杉40)市民ミュージアム行 終点下車
(杉40)中原駅行 「市民ミュージアム前」下車すぐ
(溝05)溝口駅行 「市民ミュージアム前」下車すぐ
 - 南口「東横線小杉駅」バス停から東急バス
(U1133)市民ミュージアム行 終点下車
 - 横須賀線口2番乗り場から東急バス ※土曜・休日のみ
(杉05)市民ミュージアム行 終点下車
 - 溝の口駅(JR南武線、東急田園都市線・大井町線)からバスで約20分
 - 北口3番乗り場から川崎市バス
(溝05)小杉駅行 「市民ミュージアム前」下車すぐ
 - 北口5番乗り場から東急バス
(溝02)小杉駅行 「市営等々力グランド入口」下車徒歩8分
 - 川崎駅(JR)からバスで約40分
 - 西口北バスターミナル82番乗り場から東急バス
(U1133)市民ミュージアム行 終点下車
- ※当館に専用駐車場はありません。お車でお越しの方は等々力緑地内駐車場(有料)をご利用ください。
駐車料金ご利用の割引等はありません。



ミュージアムショップ
Museum Shop

企画展や収蔵作品の図録、
目録、ポストカードなどの
関連グッズのほか、アート
モチーフの小物、書籍など
も販売します。



ラウンジ
Lounge

中庭に面した明るく開
放的な空間で、休憩や
食事をする事ができ
ます。



指定管理者：アクティオ・東急コミュニティー共同事業体





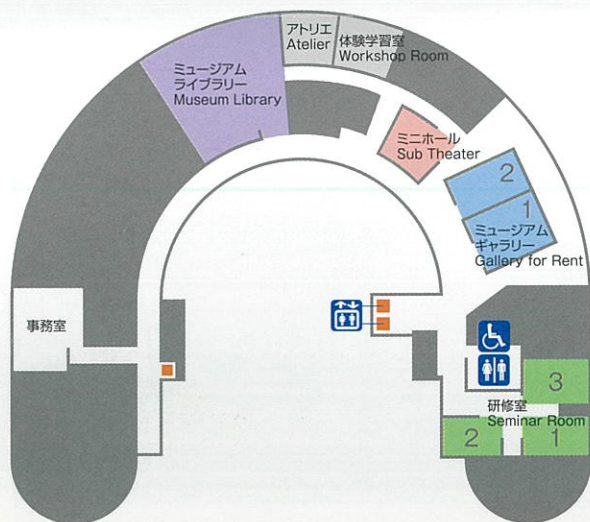
ミュージアムライブラリー
Museum Library

当館の活動に関連する専門図書や雑誌など約10万冊の蔵書が閲覧でき、収録ビデオや日本映画の名作も視聴できます。



ミュージアムギャラリー
Gallery for Rent

市民の創作活動の発表や学校の卒業制作展、絵画教室などの発表の場として利用できます。



研修室1~3
Seminar Room
約20名から35名収容の研修室。会議や講義などに利用できます。



ミニホール
Sub Theater

約40人収容のミニホール。当館収蔵の映像作品の紹介や企画展関連の上映、また講演やシンポジウムの会場としても利用できます。



博物館展示室
Gallery for History & Folklore of Kawasaki

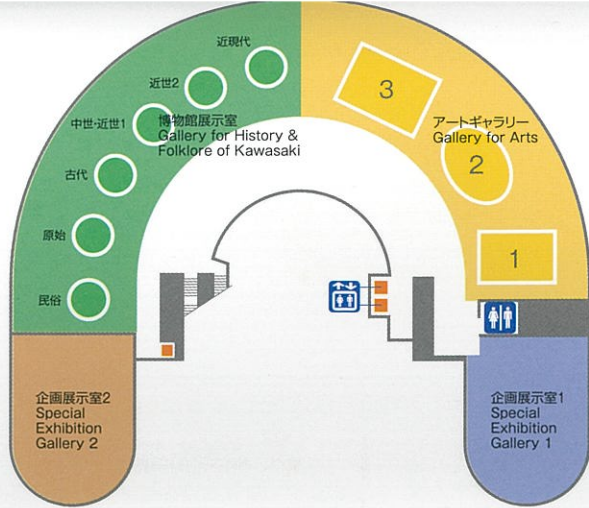
考古、歴史、民俗資料などで川崎の通史を紹介している展示空間。テーマを設けて収蔵資料も広く紹介します。



アートギャラリー
Gallery for Arts

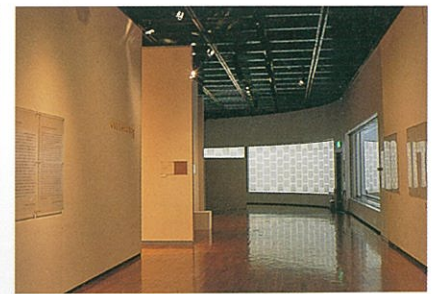
写真、漫画、グラフィック、美術文芸、映画・映像など近現代の美術作品を中心に、様々なテーマと切り口で紹介する展示空間。3つの大きな部屋に分かれています。





企画展示室 2
Special Exhibition Gallery 2

企画展示室1と同様(面積も約600㎡でほぼ同じ)、様々な展覧会を開催します。



企画展示室 1
Special Exhibition Gallery 1

当館の自主企画の展覧会や巡回展など多彩な企画展が開催される約600㎡の展示室です。

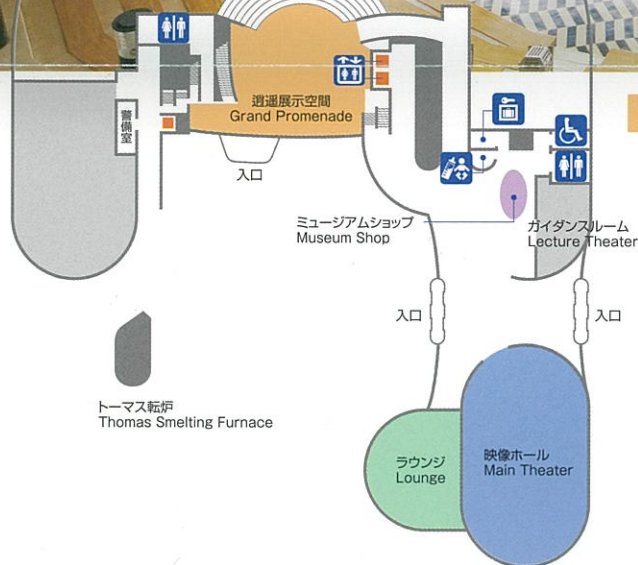
1F

ラウンジ / 映像ホール / ガイダンスルーム / ミュージアムショップ / 遺逸展示空間
Lounge / Main Theater / Lecture Theater / Museum Shop / Grand Promenade



遺逸展示空間
Grand Promenade

高さ23mの巨大な吹き抜け空間。当館の基本テーマ「都市と人間」を象徴的に表現したオブジェが置かれています。この魅力的な空間を利用して、コンサートやパフォーマンスなど多彩なイベントも行います。



映像ホール
Main Theater

フロントスクリーン、リアスクリーン、35mm、16mm映写機、150インチビデオプロジェクター、4K対応デジタルシネマプロジェクターなどを備えたホールで、収蔵映画や企画展関連の映画上映を中心に、講演会、シンポジウムなどにも利用できます。

